



第3回 Challenge coffee barista

総合優勝！



(ブレンド準優勝！ スマイル賞受賞！)のご報告

就労支援事業所ひまわり
焙煎所諏訪ひまわり
株式会社カラフル 代表 助川寛

たくさんのご協力、ご声援を頂きました『第3回Challenge Coffee Barista』(9/28、品川プリンスホテルにて開催)におきまして『焙煎所諏訪ひまわり』が『総合優勝』することが出来ました。

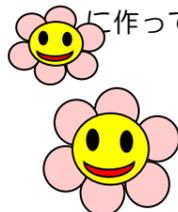
全国10チームに選ばれてから約半年間、たくさんの課題を克服しながら練習を重ね、当日も本番まで様々な想定外の出来事が起こりましたが、全てに落ち着いて対処しドリップ手技審査を終える事ができました。本番での『笑顔』を絶やさないパフォーマンスは『驚愕』でした。最後は、皆さんの応援がメンバーを後押ししてくれました。

ドリップ実演にご協力いただいた福祉施設の皆さん、企業の皆さん、諏訪地区の皆さんのご意見を取り入れ、ブレンド審査の『カラフルブレンド』の味を決め、パフォーマンスの改善に取り入れました。まさに皆様と勝ち取った『総合優勝』です。ありがとうございました。

総合優勝だけでなく、ブレンド審査では『準優勝』も獲得しました。そして何より、総合優勝の大きな決め手となったのは『笑顔』でした。ドリップ手技審査本番での心から楽しんでいるメンバーの『ひまわりのような元気な笑顔』は『スマイル賞』を獲得することができました。

読売新聞より抜粋

障害者バリスタ大会 日立にカフェ開店へ
日立市諏訪町の就労支援事業所「諏訪ひまわり」の利用者が活躍する焙煎所が、コーヒーの入れ方の技術や味を競う障害者の全国大会で優勝を果たした・・・



皆さんとのひとつひとつの出会い、出来事、経験が私たちに力を与えてくださり、最後にメンバーが素晴らしい力を発揮し、総合優勝！ブレンド準優勝！スマイル賞受賞！という結果になりました。

この経験は、出場メンバー、他のメンバー、そして我々職員にとってかけがえのないものとなりました。これからもひまわり一丸となってチャレンジを続けます。

次なるチャレンジは、焙煎所(石内十文字の交差点にある2階建の建物)で、3月よりカフェをオープンさせます。珈琲の香りがする「素敵なお街」を諏訪学区コミュニティと社協の皆さんと共に作っていきたいと思います。



日立市社会福祉協議会会長顕彰受賞

遠藤 芳江 様

令和5年11月14日(火)シビックセンターにおいてふくしのつどいが開催されました。

遠藤芳江さまにおいては、長年にわたり諏訪学区における地域福祉活動に積極的に協力貢献していただいたことにより、日立市社協から顕彰されました。おめでとうございます。

今後、ますますのご活躍を祈念いたします。



すわふくし

NO, 142

令和6年1月1日発行
諏訪地区社会福祉協議委員会

発行責任者 荒井 俊
(35) 0731
suwashakyo@net1.
jway.ne.jp



新年を迎えて

諏訪地区社会福祉協議委員会 委員長 荒井 俊

諏訪学区の皆様、新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、コロナウィルス感染が収束に向かい、休む間もなく台風13号による大雨により日立市でも線状降水帯にみまわれ、多くの方が被災されました。心よりお見舞い申し上げます。

政界では、閣僚4人、副大臣5人も不祥事を起こして罷免され、岸田首相の任命責任が問われました。また、日本大学のアメリカンフットボール部員の違法薬物事件への対応で、12日間も通報しなかった副学長の誤った判断を、学長と林真理子理事長が追認していました。辞任を勧告された副学長がパワハラで理事長を訴えるなど。まさに大人げない責任のなすりあいを感じました。

リンカーンは演説で「国が試練に直面する(重大な)時も、弱い人と強い人、愚かな人と賢い人、悪い人と善良な人が出てくる」と述べたが、彼らは前者の人ばかり見える(某新聞より)とあり、まったく、同感に思います。

コロナ禍も終息しつつあり、コミュニティの多くの行事が少しずつ再開しております。諏訪社協も超高齢化社会を迎えて多くの課題が山積しています。

具体的には8050問題、ヤングケアラー、ケアラー、障害を持つ高齢者、等々です。市行政、市社会福祉協議会、地域包括支援センター、コミュニティ推進会、民生委員児童委員等と密接な協力のもと、あんしん安全な地域づくりを目指し、力強く推進して参ります。

今年の干支の「龍」に因んで、たくさんの慶びが続く昇龍の一年になるよう頑張ります。最後になりましたが地域の皆様方のご支援並びに御協力を心からお願いし、誠に簡単ではありますが、年頭のご挨拶に替えさせていただきます。

日立市社会福祉協議会からお願い

いつも日立市の社会福祉にご理解ご協力をいただきありがとうございます。食品の高騰により、生活にお困りの方々が多数いらっしゃいます。その方に、日立市社会福祉協議会では、様々な支援の一環として、食品をお渡ししています。是非ご寄付をお願いいたします。

〈提供していただきたい食料品〉

○インスタント麺 ○レトルト食品 ○缶詰 ○お米 ○乾麺 ○調味料など
賞味期限が2ヵ月以上で未開封のもの、要冷蔵、冷凍商品、生鮮食材は除いてください
(交流センターで受け付けております)



諏訪学区

防災訓練



令和5年11月25日（土）諏訪学区防災訓練が実施されました。
 【想定】午前9時35分に茨城県沖を震源とするM7.5震度6弱の地震が発生した。市内では道路の陥没・家屋の崩壊により、電気・水道・ガス・通信等が停止した他、負傷者多数、火災が数か所で発生している。

という想定のもと、諏訪社協では、避難行動要支援者とあんしん安全ネットワーク事業への登録者合わせて135名全員の安否確認をすることができました。自治会会長他、関係者の皆様に厚く感謝申し上げます。



引き渡し訓練

救護班

三角巾

安否確認報告

地域包括支援センター小咲園

センター長 齋藤 智明

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。昨年、新型コロナウイルスが5類に移行され、人の交流や行事も再開されるようになり、賑わいが戻ってきました。

私たち地域包括支援センターの活動もコロナ前と同じように事業を再開しております。しかし、新型コロナウイルスがなくなったわけではありません。引き続き、感染防止対策を徹底しながら、地域住民の皆様の健康や生活を支えるために、様々なサービスや相談対応などの活動を展開していきます。

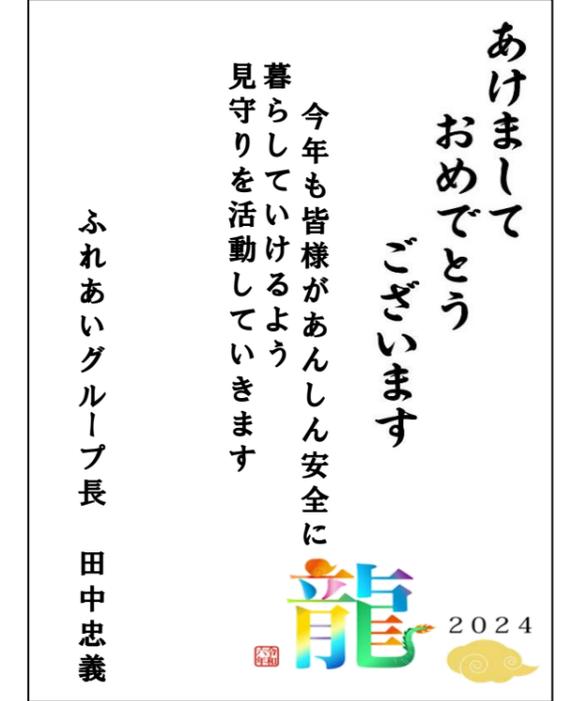
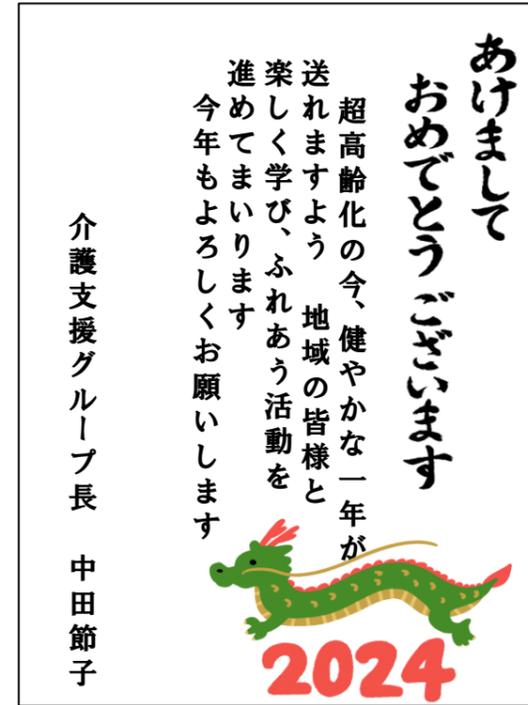
地域包括支援センター小咲園は、高齢者や障害者など、地域で暮らす方々が安心して生活できるように、全力でサポートしていきます。

皆様からのお困りごとやご相談をお待ちしております。お気軽にご連絡ください。ひとりひとりのニーズに応じて、より良い支援を提供いたします。また、諏訪学区コミュニティや社会福祉協議会、民生委員や福祉事業者とも連携して、地域のつながりや協力を深めていきたいと思っております。

本年も、皆様の相談や困りごとに応えられるよう、スタッフ一同、精一杯の努力をしております。どうぞよろしくお願いいたします。



各グループ長からの年頭の挨拶の年賀状



明けましておめでとう
ございます



今年も元気にたくさんのお子さんたちと
楽しく遊んで過ごせる事を
スタッフ一同 心からお待ちしています



子育て支援グループ長
大部絵利子

あけましておめでとうございます

今年もゲームやレクレーションを通して身体を動かしたり、音楽に触れたり、たくさんの笑顔いっぱいの時間が過ごせるようにやっていきますので

今年もよろしくお願いいたします



高齢者支援グループ長 石塚睦子

